

＜参考＞ガウン、N95 に関するアンケート調査、寄せられた意見から
“最前線にマスクと防護具を” 実行委員会

参考資料：アンケート調査結果

*アンケート名：【プラスチックガウン】医療現場アンケート調査

*アンケート実施（期間：2020年6月12日～末日まで）

*SNS で呼びかけ、インターネットで実施

*回答数は 21 件

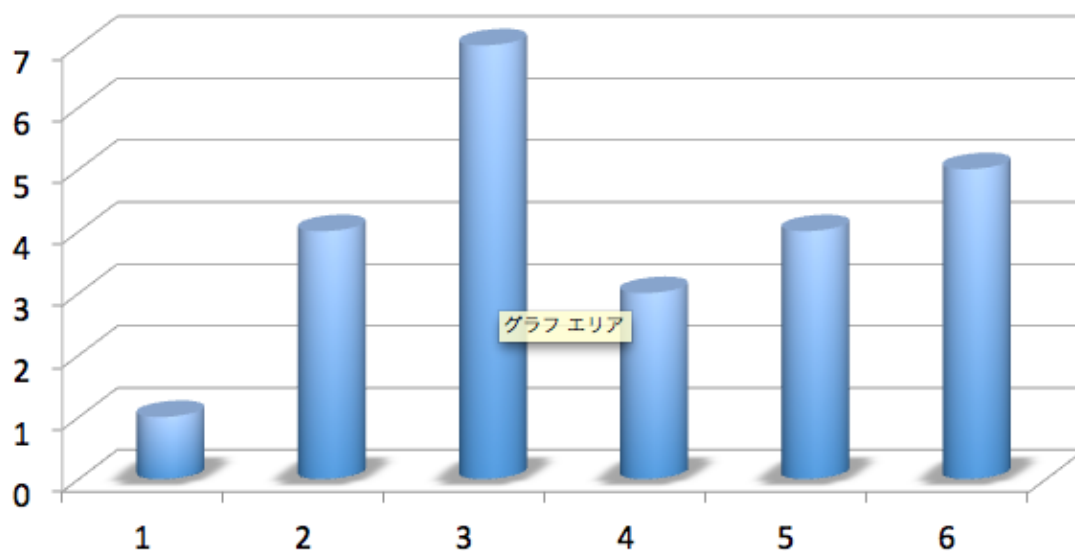
注記) これまでのアンケート調査の回答がのべ 220 件以上あったことに鑑みると回答数が少なかった。

これは時期的にコロナの患者さんを受入れる病院に対して国等による PPE の配給が進んでいたこと、大きな波がやや収束していた時期といった要因が重なった結果と推察できる。(いままで回答があった特定感染症指定医療機関、第一種感染症指定医療機関、第二種感染症指定医療機関、クラスター等が発生した病院・福祉施設等からの回答は得られなかった)。

*実施主体：“最前線にマスクと防護具を”実行委員会

【回答医療機関の属性】

問 ご所属の医療機関の地域での位置づけ、指定状況等を教えてください。（複数回答可）

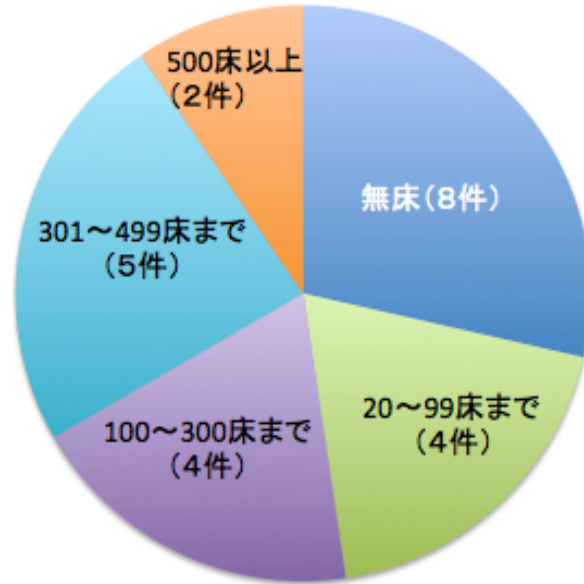


1	基幹病院	1
2	関連病院	4
3	COVID-19 の患者を受入施設あるいは予定している	7
4	開業医、クリニック	3
5	歯科医院	4
6	その他	5

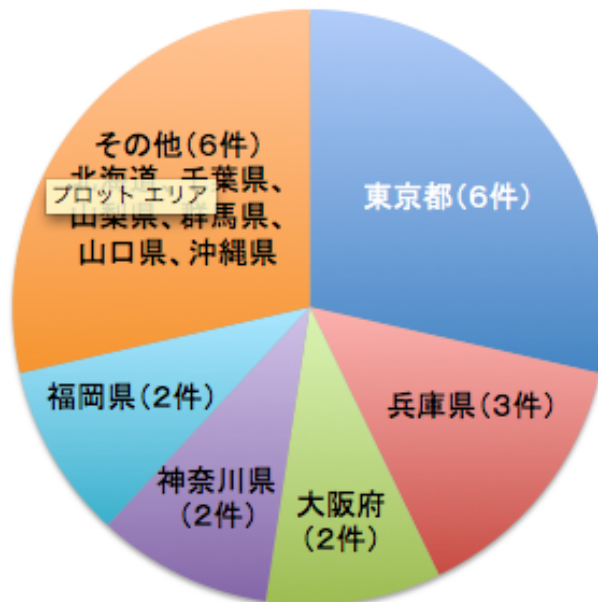
*その他内訳：精神科単科病院（2）、がん検診センター（1）、療養型病院（1）、地域密着型病院（1）

<参考>ガウン、N95に関するアンケート調査、寄せられた意見から
“最前線にマスクと防護具を” 実行委員会

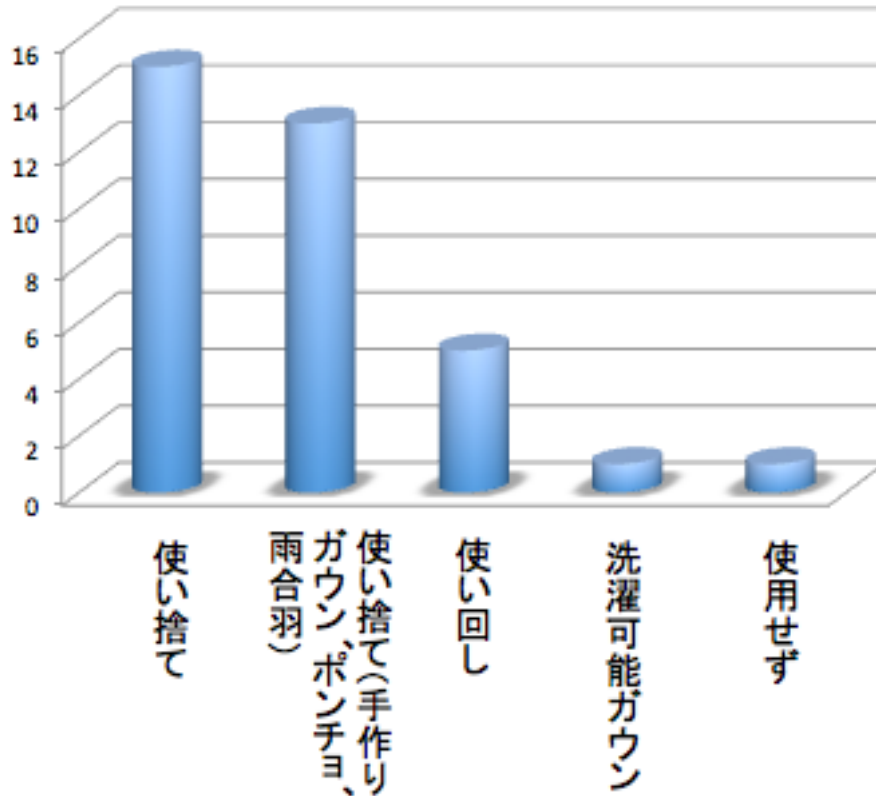
問 病床数をお教えてください。



問 医療機関がある都道府県名をお教えてください。



1) プラスチックガウンの使用状況について教えてください。(複数回答可)



2) プラスチックガウンを「使い回し」と回答した方 → 具体的な使用状況について教えてください。(例：消毒を繰り返してすり切れるまで使用／週に1枚使用／血液等が付着したら取り替え等)

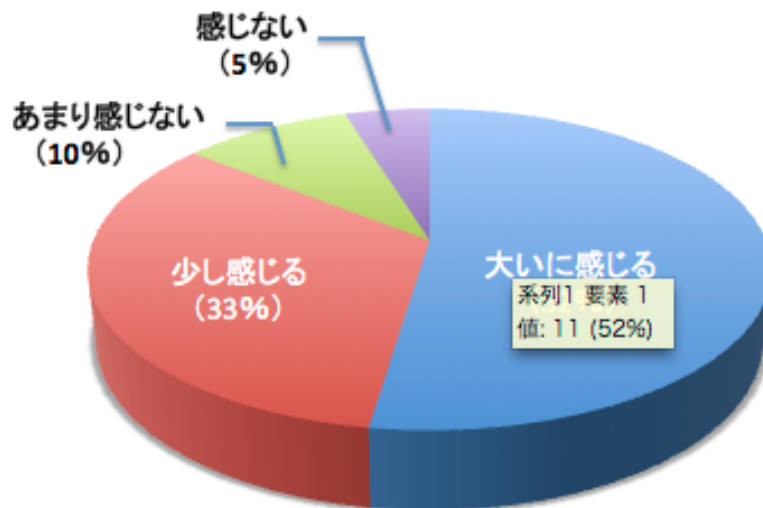
- 処置で血液が付着した時、穴があく、消毒を繰り返し使えなくなるまで
- 2日に1枚使用
- 1日1枚
- 3日に一回交換、又は血液等付着した場合交換
- 血液等飛沫で目に見える汚れが付着したら交換

ちなみに、5月初旬からこれまでの間に N95 マスク寄附(公募)に際して寄せられた PPE の「使い回し」の例は次のとおりとなっている。(ちなみにいま現在も N95 マスクについて、国から KN95 等の配給がなされていたが、医療機関によっては未だ「使い回し」あるいは「手に入らない」状況が続いている医療機関も少なくない。)

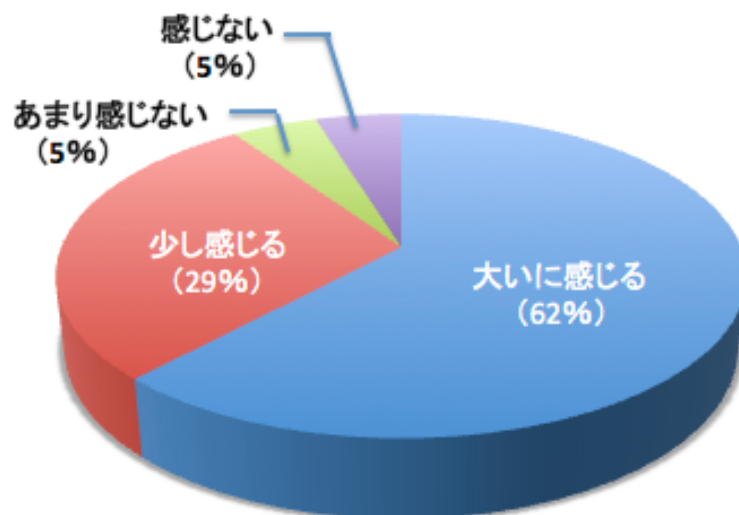
<参考>ガウン、N95に関するアンケート調査、寄せられた意見から
“最前線にマスクと防護具を” 実行委員会

- N95 マスクは、
 - ・ 1日1枚、滅菌消毒は2回おこない、3日間使用
 - ・ 5勤務毎に交換
 - ・ 個人持ちにして、使い回し
 - ・ 1人一個で紙袋にいれて使い回している。ゴムが切れても廃棄せず、作り直している。
- サージカルマスクは目に見えて汚れない限り1週間2枚 など
- プラスチックグローブ、ニトリルグローブは、付けたまま手を洗って次の患者を診察
- サージカルマスクは医師助産師看護師ともに2日に1枚、N95は病棟に10枚以下なので、病院の方針ではないが、産科では独自に防塵マスクを使用しているが、防塵マスクも不足なのでスタッフで使い回している状況。
- ガウン不足にて、ゴミ袋でガウンを作成し、N95 マスクは滅菌機械がないため3日間換気のできる場所に留置し、繰り返して使用

3) いまの現状を受けて、それぞれの項目についてどのようにお感じになっているかお聞かせください。【感染の危険】



3) いまの現状を受けて、それぞれの項目についてどのようにお感じになっているかお聞かせください。【不安】



4) いまの現状を受けて、何かご意見、ご要望、改善に向けて具体的なお提案があればお聞かせください。

【基幹病院】

○行政からの PPE 配布に不公平感を感じます。公立でない野戦病院は、捨て子ま扱いを感じています。

【地域密着病院】

○解除されてからマスクなしの方が増えているし、来院数も増えて3密が守れない時間帯もある。

【関連病院、開業医、クリニック】

- 経営が悪化した病院が多い中で、一応購入できても高値というのは負担になるだろう。行政は元の値段での安定供給を目指してほしい。
- アイソレーションガウンは、HOGY がスタンダードプリコーションキットを販売し出しましたが、単回使用廃棄には勿体無いと現状では感じています。
- プラスチックガウン作成には、ゴミ袋、農業用シートを用いて作成していますが、やはり、他業務の時間を割いてまでするのは、人的医療資源の疲弊につながるので、ビニールガウンを購入できれば、助かると思います。

【歯科医院】

- PPE を受け入れて使い回すこと無く躊躇せずにディスポで使いたい
- 金銭、物資（プラスチックガウン、サージカルガウン、手指消毒液（医療用医薬品でないものを含む）、医療用医薬品：消毒用エタノール等）の援助が欲しい
- 雨合羽はダイソーに在庫がなく、政府が買い上げるのか？それらはどのような基準でどこに分配されるのか。寄付を呼び掛けた県もあるようだが、余って置き場に困っているようなツイートも見かけた。自助努力だけで、どうにかしろというのか。公平性に欠けているように思う。
- PPE が十分に購入できないので困っている。常に使い回しすべきか否か葛藤している。

【COVID-19 の患者を受入施設あるいは予定している】

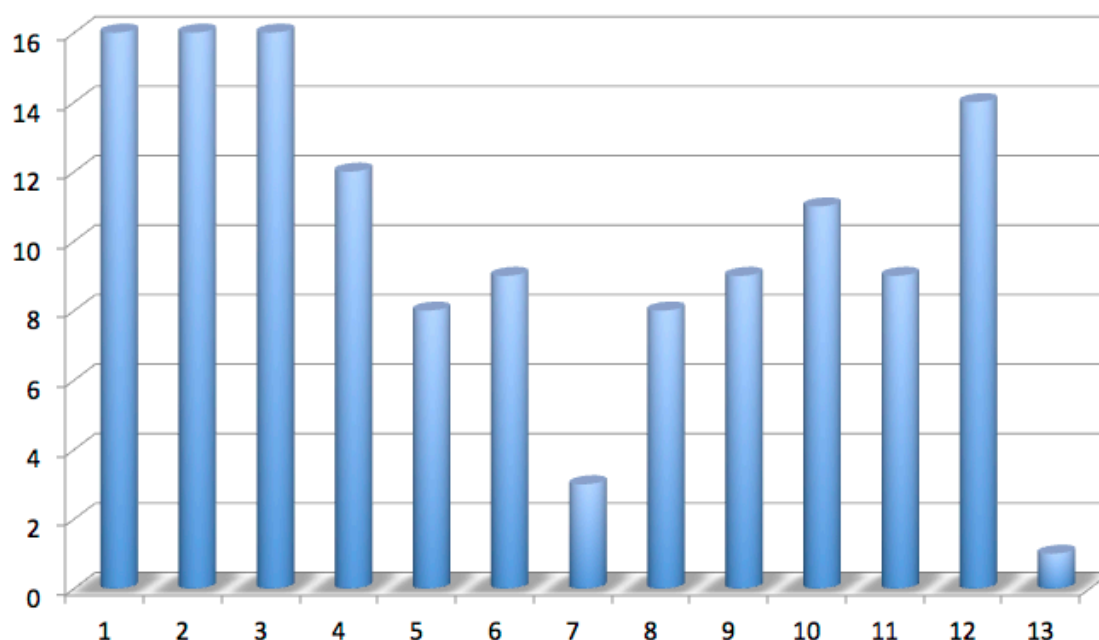
○covid-19 診断確定症例に対しては PPE の指針がありますし、飛沫を浴びない診療

<参考>ガウン、N95に関するアンケート調査、寄せられた意見から
“最前線にマスクと防護具を” 実行委員会

であればプラスチックガウン不要かもしれないと思います。問題は疑い症例に対しては過剰かつ無駄に使われているような印象があります。

5) プラスチックガウンを含む PPE はいま足りていますか？

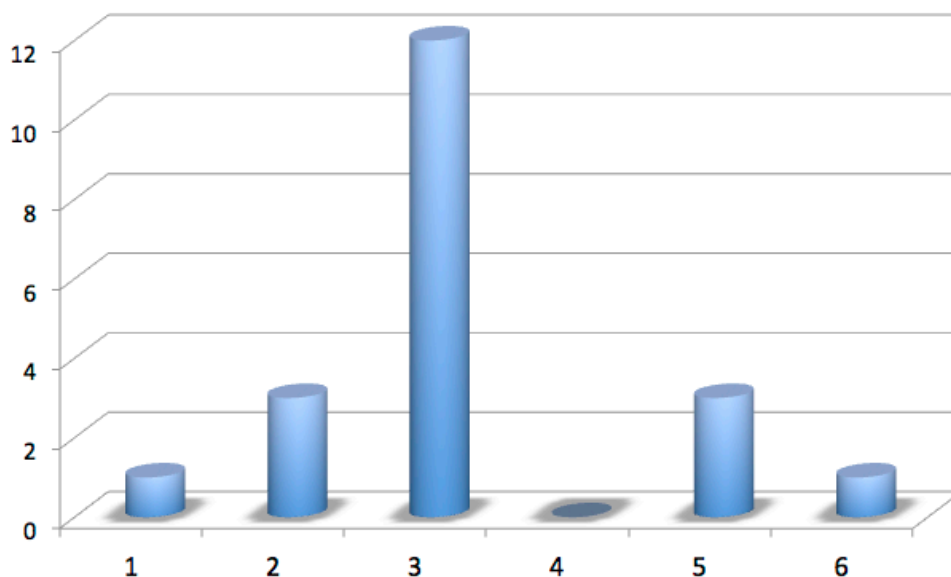
現場で足りないもの、使用制限がかかっているものにチェックを入れてください。(複数回答可)



1	プラスチックガウン	16
2	サージカルマスク	16
3	N95 マスク	16
4	アイソレーションガウン	12
5	サージカルガウン (滅菌)	8
6	キャップ	9
7	シューズカバー	3

8	ゴーグル	8
9	フェイスシールド	9
10	グローブ	11
11	手指消毒液 (医療用医薬品でないものを含む)	9
12	医療用医薬品 (消毒用エタノール)	14
13	ハンドクリーム	1

6) 弊実行委員会では、クラスターがおきた病院のご希望に応じて、プラスチックガウン等をお送りすることを検討中です。貴院で万一のことが起きた場合、お送りする PPE として最も希望するのはどれですか？



1	プラスチックガウンのみ	1
2	N95のみ	3
3	プラスチックガウン、N95の両方	12
4	特に必要なし	0
5	わからない	3
6	その他 (いろいろ)	1

7) 何か訴えたいこと、伝えたいこと、困っていることなど、国や自治体への要望などがありましたら、教えてください。(自由意見)

【基幹病院、関連病院、COVID-19 の患者を受入施設あるいは予定、地域密着型病院】

○密閉空間ではサージカルマスクは不十分で N95 が必要だと思うのですが、院内の密閉空間がどこなのかが周知されていません。今までクラスタが起きていないのは、現在の対策が十分だからではなく、たまたま感染者がいなかっただけだと考えています。

○PPE の値段が高くなりすぎて、購入しすぎると病院が運営が厳しくなると思う。

○地域によっては、病院自費で無医村地域にバスを出す事での来院を継続している場所は、少なくないと思います。

起床時・バス乗車時・来院時・帰宅バス乗車時の体温測定、来院後の症状確認(咳嗽など)にて、グルーピングをして、待機をするべく準備を整えていますが、今秋からのインフルエンザ流行期に入ったら、間違いなく、PPE が再度、大量消費せざるを得ない状況になると思います。

売り上げが補助金水準まで落ちていない(これは、自助努力による、手術・入院調整、コストカット、スリム化、などの結果です。)病院では、自前で、更なる PPE 購入費を出さなければいけないので、経営体力を削がれかねないと思います。スタンダードプリコーションをしつつ、医師充足率が低い地域に、必要な医師数に見合った無料バスを定期的に、継続的に、出している病院に対しての何かしらの補助があれば、更に、無医村地域への医療支援をより安全に継続できると思います。"

○無症状、味覚障害のみの Covid19 を入院隔離は止めて欲しいです。病院以外での療養施設を確保して下さい。また、さらなる入院期間の短縮を検討下さい。

PCR 陰性だけど体調が不安で受診を希望する患者が多く対応に苦慮しています。

自粛生活、体調不安、メンタルヘルスへの対応をお願いしたいです。

就労の為に陰性確認の診断書発行も診療の負担です。

○病院の経営状況も悪化しており、これまでの何倍もする価格の防護具を使い捨てで使用することに、もったいないと思う職員もいます。これまでと同等程度の価格で、安定して供給されるようにご支援ください。

○マスクも含め个人防护具は最低 1 日一回交換出来るだけの確保が必要不可欠と感じる早急な対応が必要と思います。

○使い回したり制限したりして何とかやりくりしているのを、「足りている」ととらえないでほしい。

○200 床規模の地域の病院で、一次および二次救急対応をしています。

＜参考＞ガウン、N95に関するアンケート調査、寄せられた意見から
“最前線にマスクと防護具を” 実行委員会

指定医療機関、協力医療機関ではありませんが、地域柄、発熱や COVID-19 診療を断る訳にはいきません。

発熱外来は常に開設しており、3月下旬から5月上旬にかけては連日 PCR 検査を行い、COVID-19 確定または疑い患者さんの入院も想定して、ベッドを用意していました。

病棟スタッフの感染者が出たため、病棟閉鎖、救急外来閉鎖も経験しました。幸い、クラスター発生には至りませんでした。

サージカルマスクは、2月下旬より週2枚の配給制。6月に入り週3枚まで増えましたが、未だに充分とは言えません。

配給されたサージカルマスクを手洗いして使いまわしたり、自分で購入したマスク(サージカル規格とはいえないもの)を使用しています。

布マスクを使用している内科医師(発熱外来担当)や、病棟スタッフ(内科病棟で吸引処置も行う)もいます。

N95 マスクは、5日ルールで使いまわしています。

プラスチックガウンおよびエプロンは、6月に入り不足してきたため、ゴミ袋の手作りガウンおよびエプロンを併用が始まりました。製作するのは、病棟スタッフです。

グローブおよびアルコール等は、現在まで不足はしていません。

卸からは、マスク、ガウンエプロン、アルコール等の資材のすべてに、供給停止または制限がかかったままです。

COVID-19 対応が始まった当初(当院では2月下旬)から、今に至るまで、十分な物資があったとは言えません。

日々の診療や看護を行いながら、ゴミ袋で防護具を作り続けるのは、安全面での不安もそうですが、なにより、自分たちは守られていないんだという無力感を増幅させています。

次の流行の波が来るまでに、どうか、十分な防護具の供給体制を確立して頂きたいと願います。

【がん検診センター、精神科単科病院、開業医、クリニック】

○3M がサージカルマスクから撤退した。うちはこのマスクが柱だったので今後の業者選定や供給に大変不安を感じている。白十字の消毒関連がとにかく入ってこない。基幹病院優先でその他医療関連施設は後回しにされているのかと思う。またメ

一カー側が制限かけているし新規も受け付けてくれないので診材の安定供給がいつになるのか不安だ。

- （精神科の）閉鎖病棟や施設系は、今回の感染症関係で国や自治体から置き去りにされていると感じています。患者さん/利用者さん/勤務スタッフの存在を認めて対応してほしい。それだけです。
- 第2波に向けて、余裕がある今生産態勢を整えて欲しい。

【歯科医院】

- 自治体は寄付金や支援物資を募っているようだが、どこに分配したか公表しているのか？ 病院、クリニックなど規模に応じて公平に分配しているのか知りたい。
- 歯科は直接コロナの患者さんを診るわけでは無いが、エアロゾルが大量に発生するため感染リスクは避けられません。しかしコロナの患者を診ているわけではないので国や自治体からの寄付等は後回しになっています。今日、やっと自治体からマスクが届きましたがサージカルマスクではないので診療には使えません。非常に困っています。
- 輸入に頼るのではなく国内で PPE の生産を行い購入制限が解除かからないようにしてほしい
- 国は直接コロナを担当する医療者に「頑張ってください」の掛け声だけでなく、諸外国の様に危険手当（日当）を支払うべきです。歯科業界も衛生費の支出が増え、収入が減り今後存続が今の保険制度では大変厳しくなります。

（参考）以下、N95 マスクの希望を募った際に寄せられたご意見から（抜粋）

- N95については在庫が殆どない状態のためサージカルマスクで対応しております。（複数回答あり）
- 感染症指定病院ではないものの、発熱等有症状患者の対応を行うスタッフの感染防御が手薄になっている。
- 発熱外来を設けた。しかし、その本質となる『感度高く COVID-19 患者を拾い上げる』という主旨には至らず、項目に該当しない準発熱外来を総合内科で行っている。発熱とは無関係な患者と併せて診察しているので、時に同じ医師が準発熱患者と非発熱患者を交互に診察している。PPE が不足しているため、着たり脱いだりをすべき状況ではない。しかし、自身を守るために部下にも必要と判断したら、自己判断で PPE 着用を指示している。やはり、周囲の目もあるので、着用を躊躇う部下もいる。かなり感

染のリスクもあると思うので、幹部に掛け合うのですが、なかなか対応がなされず困っている。

【歯科医院から寄せられた意見】

- 新型コロナウイルス感染症患者に直接対峙する医科の感染症対策が最優先であることは当然かと存じますが、地域で口腔内疾患の重症化を防ぎ、救急の現場に患者を送らなくて済むように治療を継続している歯科にも今回の様な感染予防具の配布対象として、扱って頂ければとても助かります。
- 大きな病院等は支援があるのかもしれませんが、一般の歯科では物資不足、また普段使わない N95 マスクの入手が困難です。
- 歯科医療はエアロゾルが発生し1番ハイリスクな仕事ですが、当然医科優先で歯科には手を尽くしても入手に困窮しています。口腔内衛生管理を通して感染抑制の一助を担う覚悟です。
- 不織布のアイソレーションガウンは手に入ったとしても以前の8倍以上の価格になっており、私共も現在はプラスチックガウンがスタンダードになっている。
- 複数の歯科材料店や歯科医療専門サイトをあたっても N95 はおろか「レベル2～3」のサージカルマスク（医療用マスク）さえ手に入りません。自治体から医療機関に配布されたマスクは医療用でなく（箱に「非医療用」と書いてある）一般向けマスクの為、歯科治療にはむいていません。本日も 500 枚、自治体（都道府県）からマスクが届きましたが「レベル1」の基準すらも満たしていないようです。歯科で用いるのであればマスクも「レベル2～3」のものが望ましいと思います。また、歯科医師会などによってはガウンを配ったエリアもあるようですがごく少量だったようです。

このような状態では感染予防対策に疎い歯科医師がクラスターを惹起させないか危惧します。